

2021 年度事業報告

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 道普請人

1. 事業の成果

事業国	事業名	資金源
a) ケニア	1. ケニア国キスム西準郡東キスム地区における診療所の改善による産婦人科サービス向上事業（第 3 年次）*	令和 2 年度 N 連：（公社）日本国際民間協力会（NICCO）との連携事業
	2. ケニアにおける暴力的過激主義、紛争および災害による影響を受けた生活に対する統合的な対応と回復*	国連開発計画（UNDP）（日本政府補正予算事業 2021）
	3. ケリチョー郡 ECDE センターを中心としたコミュニティによる幼児の栄養改善事業（3 年次）*	令和 2 年度 N 連：NPO 法人 HANDs との連携事業
	4. メル郡都市コミュニティにおける生計機会とアクセス向上（4 年事業）*	世銀事業：日本社会開発基金（JSDF）
b) ウガンダ	1. 現地の材料と地元の若者参加型で行う土のう工法を用いたコミュニティ・アクセス道路補修事業（第 3 次）	令和 2 年度 N 連
	2. ブッシ島 4 村での安全な水へのアクセスと環境保全・衛生啓発	TOTO 水環境基金 2020 年度
	3. 脆弱地域の農民、小学生が草の根レベルで実践する土壌保全とレジリエンス強化事業	トヨタ環境活動助成プログラム 2020 年度
	4. 北部ラムウォ県における難民及びホストコミュニティの人道的開発の促進（期間延長）*	国連開発計画（UNDP）（日本政府補正予算事業 2020）
	5. 難民と受入コミュニティの強靱な回復力のための人道支援、開発、平和構築の連携促進*	国連開発計画（UNDP）（日本政府補正予算事業 2021）
c) ブルキナファソ	1. 都市型自治体の女性雇用による労働集約型未舗装道路整備支援と、雇用女性の金融包摂・零細起業による生計安定支援事業（1 年次）	令和元年度 N 連
d) ルワンダ	1. ルワンダ国の農村の貧困削減と自律的な発展に向けた農道整備体制の確立（1・2 年次）	令和 2 年・3 年度 N 連
e) エチオピア	1. 給水施設復旧事業を通じた災害への対応力強化*	国連労働機関（ILO）（日本政府補正予算事業 2021）
f) スーダン	1. ハルツーム州マヨ地区における若者と共に行うコミュニティレジリエンスの構築（道路補修）*	国連労働機関（ILO）（日本政府補正予算事業 2021）
g) ミャンマー	1. マグウェ地域シンバウウェ地区における住民参加での農道整備事業	（公財）日本国際協力財団助成事業
h) 日本	講演、広報活動	団体自己資金

*当事業は、現地事務所での活動（活動計算書には含めず）、N 連：外務省 NGO 連携無償資金協力

1. 事業の実施に関する事項

1. 事業名、2. 事業内容、3.事業実施期間、4.事業実施国・地域、5. 従事者数、6. 裨益者、7. 事業費について下記にまとめる。

a) ケニア

ケニア_1 *ケニア事務所事業

事業名)

ケニア国キスム西準郡東キスム地区における診療所の改善による産婦人科サービス向上事業(第3年次)(外務省 R2 年 N 連 公益社団法人日本国際民間協力会(NICCO)との連携事業)

事業内容)

- a. 保健センター及び地元マーケットへのアクセス道路整備技術支援

事業期間)

2021/7/27~8/20、2021/8/23~9/15

実施国、地域)

ケニア共和国、キスム郡

従事者数)

3 名(木村、福林、岩村)

裨益者)

キスム郡対象コミュニティ 75 名(直接)

事業費)

3,863,288 ケニアシリング (USD 38,000)

ケニア_2 *ケニア事務所事業

ケニアにおける暴力的過激主義、紛争および災害による影響を受けた生活に対する統合的な対応と回復(国連開発計画(UNDP)日本政府補正予算事業 2021)

事業内容)

- a. 若者参加型の支線道路補修
b. 若者グループの雇用創出支援

事業期間)

2021 年 10 月~2022 年 4 月

実施国、地域)

ケニア共和国、エルゲヨ・マラクエット郡/西ポコット郡

従事者数)

3 名(木村、福林、岩村)

裨益者)

対象コミュニティ若者 100 名(直接)

事業費)

24,000,000 ケニアシリング (USD 240,000)

ケニア_3 *ケニア事務所事業

事業名)

ケリチョー郡 ECDE センターを中心としたコミュニティによる幼児の栄養改善事業(3 年次)(外務省 R2 年 NGO 連携無償資金協力(N 連)特定非営利活動法人 HANDs との連携事業)

事業内容)

- a. 小学校への通学路整備

事業期間)

2021/11/22~12/10、2022/1/10~2/4

実施国、地域)

ケニア共和国、ケリチョー郡

従事者数)

3 名(木村、福林、岩村)

裨益者)

ケリチョー郡対象コミュニティメンバー 80 名

事業費)

4,527,835 ケニアシリング (USD 45,000)

ケニア_4 *ケニア事務所事業

事業名)

ケニア・メル郡都市部コミュニティにおける生計機会とアクセス向上(世銀事業:日本社会開発基金(JSDF))

事業内容)

- a. 若者参加型の支線道路補修
b. 若者グループの雇用創出支援

事業期間)

2021 年 6 月~2025 年 6 月(4 年事業)

実施国、地域)

ケニア共和国、メル郡

従事者数)

3 名（木村、福林、岩村）
裨益者）
メル郡対象若者グループ 1250 名（直接）
事業費）
USD 20,000 （合計：USD 2,750,000）

b) ウガンダ

ウガンダ_1

事業名）
現地の材料と地元の若者参加型で行う土のう
工法を用いたコミュニティ・アクセス道路補修
事業（3 年次）（外務省 R2 年度 NGO 連携無償
資金協力事業（N 連））

事業内容）
a. 住民参加によるコミュニティ・アクセス道
路補修事業
b. 若者雇用創出に向けた研修

事業期間）
2021 年 2 月～2022 年 1 月

実施国、地域）
ウガンダ共和国、東部 5 県（ナミシンドワ県、
シロンコ県、カリロ県、ジンジャ県、マユゲ県）

従事者数）
4 名（木村、福林、渡辺、岩村）

裨益者）
3000 人（補修した道路を利用する間接裨益者）、
252 人（訓練に参加した直接裨益者）
事業費）
31,448,238 円

ウガンダ_2

事業名）
ブッシ島 4 村での安全な水へのアクセスと環境
保全・衛生啓発（第 16 回 TOTO 水環境基金）
事業内容）
a. 給水率向上のための雨水集水タンク設置
b. 島民、小学生との育苗場建設、育苗支援お
よび植林
c. 小学校における環境・衛生教育

事業期間）

2021 年 4 月から 2022 年 3 月
実施国、地域）
ウガンダ共和国、ブッシ島 4 村
従事者数）

3 名（木村、福林、岩村）
裨益者）
給水タンクを使用する島民 4,676 名
事業費）
3,241,507 円

ウガンダ_3

事業名）
脆弱地域の農民、小学生が草の根レベルで実践
する土壌保全とレジリエンス強化事業（トヨタ
環境 20・21 年度）

事業内容）
a. 土壌保全手法の技術支援
b. 農民グループ、小学生との育苗場整備、技
術支援、植林
c. 育苗用水の確保のための給水タンク設置

事業期間）
2020 年 1 月から 2021 年 12 月

実施国、地域）
ウガンダ共和国、ブドゥダ県ブカラシ地区

従事者数）
3 名（木村、福林、岩村）

裨益者）
ブドゥダ県の 2 農民グループ、2 小学校
事業費）
2,513,447 円

ウガンダ_4 *ウガンダ事務所事業

事業名）
北部ラムウォ県における難民及びホストコミ
ュニティの人的開発の促進（UNDP（日本政府
補正予算事業 2020 年度））（期間延長）

事業内容）
a. 土のうを用いた道路補修技術支援
b. 難民居住区内の道路建設技術支援
c. 簡易かまど作成技術支援

d. 森林回復のための植林技術支援
事業期間)

2020 年 10 月から 2021 年 6 月

実施国、地域)

ウガンダ共和国、ラムウォ県

従事者数)

3 名 (木村、福林、岩村)

裨益者)

ラムウォ県の難民及びホストコミュニティ住民
1490 名 (直接)

事業費)

USD 132,600 (合計 : USD 398,000)

ウガンダ_5 *ウガンダ事務所事業

事業名)

難民と受入コミュニティの強靱な回復力のた
めの人道支援、開発、平和構築の連携促進
(UNDP (日本政府補正予算事業 2021 年度))

事業内容)

- a. 土のうを用いた道路補修技術支援
- b. 難民居住区内の道路建設技術支援
- c. 簡易かまど作成技術支援
- d. 森林回復のための植林技術支援

事業期間)

2021 年 9 月から 2022 年 5 月

実施国、地域)

ウガンダ共和国、アジュマニ県・オボンギ県

従事者数)

3 名 (木村、福林、岩村)

裨益者)

アジュマニ県・オボンギ県の難民及びホストコ
ミュニティ住民 1,320 名

事業費)

USD 339,963 (合計 : USD 437,095)

c) ブルキナファソ

事業名)

都市型自治体の女性雇用による労働集約型未
舗装道路整備支援と、雇用女性の金融包摂・零
細起業による生計安定支援事業(第 1 フェーズ)

(N 連 4 年目)

事業内容)

- a. 全国の都市型自治体道路管理者およびイ
ンフラ省県局長、インフラ省本省公共雇用
プログラム部局に対する土のう工法研修
(研修地バンフォラ市での道路整備含む)
- b. 3 か所の都市型自治体において女性を主に
雇用した道路整備実施と技術移転
- c. 上記プログラムで雇用される女性への生
計安定研修

事業期間)

2020 年 4 月から 2021 年 6 月 (期間延長)

実施国、地域)

ブルキナファソ、都市型自治体 3 都市

従事者数)

4 名 (木村、福林、森重、田川)

裨益者)

道路整備やその研修に参加した、都市型自治体
道路管理関係者およびバンフォラ市他、3 都市
の住民 300 名、道路利用住民約 20,000-40,000 名

事業費)

1,173,020 円

d) ルワンダ

事業名)

ルワンダ国の農村の貧困削減と自律的な発展
に向けた農道整備体制の確立 (1・2 年次) (外
務省 R2・3 年度 N 連))

事業内容)

- a. 労働集約型農道整備事業研修
- b. 高等技術学校教員への技術移転
持続的な労働集約型農道整備体制の枠組
み作り

事業期間)

2021 年 3 月～2022 年 3 月

実施国、地域)

ルワンダ共和国、南部州カモニ郡、フイエ郡、
ニャンザ郡、ギサガラ郡、ムハンガ郡、西部州
カロング郡

従事者数)

4名（木村、福林、渡辺、千葉）
裨益者）
道路沿線住民 12,000 人（道路整備研修に参加した住民 298 人を含む）

事業費）
32,155,645 円（31,768,713+386,932）

e) エチオピア *ケニア事務所事業

事業名）
ソマリ州ジジガ市におけるため池作成（国連労働機関（ILO）（日本政府補正予算事業 2021））

事業内容）
a. 住民参加によるため池作成

事業期間）
2021 年 10 月～2022 年 5 月

実施国、地域）
ソマリ州ジジガ市

従事者数）
4 名（木村、福林、田川、岩村）

裨益者）
事業実施地域の住民約 1,400 人

事業費）
USD 492,839（合計：USD 574,979）

f) スーダン *ウガンダ事務所事業

事業名）
ハルツーム州マヨ地区における若者と共に行うコミュニティレジリエンスの構築（道路補修）（国連労働機関（ILO）（日本政府補正予算事業 2021））

事業内容）
a. 土のうを用いた道路補修技術支援

事業期間）
2021 年 11 月～2022 年 5 月

実施国、地域）
ハルツーム州マヨ地区

従事者数）
3 名（木村、福林、岩村）

裨益者）
事業実施地域の住民約 13,500 人

事業費）
USD 310,831（合計：USD 373,001）

g) ミャンマー

事業名）
マグウェ地域シンバウウェ地区における住民参加での農道整備事業

事業内容）
a. 現地行政と連携した住民参加による農道整備、橋梁建設、CSO 研修
⇒ 政権交代に伴い活動継続が困難となり、活動中止を決定。その処理のため、現地 NGO との連絡調整を実施。

事業期間）
2021 年 4 月～2022 年 3 月

実施国、地域）
ミャンマー連邦共和国マグエ地域

従事者数）
3 名（木村、福林、斎藤）

裨益者）
事業実施地域の住民約 700 人

事業費）
24,330 円

h) 国内

事業名）
国内・講演・広報など共通事業

事業内容）
a. 各地で講演会、広報資料作成、配布

事業期間）
2021 年 4 月～2022 年 3 月

実施国、地域）
日本国内

従事者数）
10 名（木村、岸田、日下部、児島、瀧川、田中、若山、中井、福林、川勝）

裨益者）
国内、不特定多数

事業費）
655,428 円

参考 2021年度 事業報告 事業所別

事業国	No.	事業名	資金源	事業費合計	通貨	21年度事業費	契約事業体
a) ケニア	1	ケニア国キスム西準郡東キスム地区における診療所の改善による産婦人科サービス向上事業（第3年次）*	令和2年度N連：（公社）日本国際民間協力会（NICCO）との連携事業	38,000	USD	38,000	CORE Kenya
	2	ケニアにおける暴力的過激主義、紛争および災害による影響を受けた生活に対する統合的な対応と回復*	国連開発計画（UNDP）（日本政府補正予算事業2021）	240,000	USD	200,000	CORE Kenya
	3	ケリチョー郡ECDEセンターを中心としたコミュニティによる幼児の栄養改善事業（3年次）*	令和2年度N連：NPO法人HANDsとの連携事業	45,000	USD	45,000	CORE Kenya
	4	メル郡都市コミュニティにおける生計機会とアクセス向上（4年事業）*	世銀事業：日本社会開発基金（JSDF）	2,750,000	USD	20,000	CORE Kenya
b) ウガンダ	1	現地の材料と地元の若者参加型で行う土のう工法を用いたコミュニティ・アクセス道路補修事業（第3次）	令和2年度 N連	31,448,238	円	31,448,238	道普請人
	2	ブッシ島4村での安全な水へのアクセスと環境保全・衛生啓発	TOTO水環境基金 2020年度	3,241,507	円	3,241,507	道普請人
	3	脆弱地域の農民、小学生が草の根レベルで実践する土壌保全とレジリエンス強化事業	トヨタ環境活動助成プログラム 2020年度	2,513,447	円	2,513,447	道普請人
	4	北部ラムウオ県における難民及びホストコミュニティの人道的開発の促進（期間延長）*	国連開発計画（UNDP）（日本政府補正予算事業2020）	398,000	USD	132,600	CORE Uganda
	5	難民と受入コミュニティの強靱な回復力のための人道支援、開発、平和構築の連携促進*	国連開発計画（UNDP）（日本政府補正予算事業2021）	437,095	USD	339,963	CORE Uganda
c) ブルキナファソ	1	都市型自治体の女性雇用による労働集約型未舗装道路整備支援と、雇用女性の金融包摂・零細起業による生計安定支援事業（1年次）	令和元年度N連	1,173,020	円	1,173,020	道普請人
d) ルワンダ	1	ルワンダ国の農村の貧困削減と自律的な発展に向けた農道整備体制の確立（1・2年次）	令和2年・3年度N連	32,155,645	円	32,155,645	道普請人
e) エチオピア	1	給水施設復旧事業を通じた災害への対応力強化*	国連労働機関（ILO）（日本政府補正予算事業2021）	574,979	USD	492,839	CORE Kenya
f) スーダン	1	ハルツーム州マヨ地区における若者と共に行うコミュニティレジリエンスの構築（道路補修）*	国連労働機関（ILO）（日本政府補正予算事業2021）	373,001	USD	310,831	CORE Uganda
g) ミャンマー	1	マグウェ地域シンバウウェ地区における住民参加での農道整備事業	（公財）日本国際協力財団助成事業	24,330	円	24,330	道普請人
h) 日本	1	講演、広報活動	団体自己資金	655,428	円	655,428	道普請人

2021年度事業費合計

道普請人	円	71,211,615	
CORE Kenya（ケニア事務所）	USD	795,839	101,071,553
CORE Uganda（ウガンダ事務所）	USD	783,394	99,491,038
合計	円	271,774,206	

農村部の貧困に苦しむ人々の
やる気と自信を引き出すために

「自分たちの道は自分たちで直せる」

という意識を広げたい

2021 年度上期活動概要



作業前に土のう工法の歌を歌う訓練生 ルワンダ・ニャンザ郡にて

新型コロナウイルスの規制が各国で緩和され(2021 年 9 月末時点)、現場に活気が戻って参りました。新たなスタッフも仲間入りし、それぞれの国で事業が加速しています。オンライン技術指導も実施しており、専門家の意見が現場に正しく反映されるよう、工夫をしながら作業を行っています。

昨年同様、感染予防対策を引き続き実施しつつも、例年に近い規模で事業を進めています。



認定 NPO 法人 **道普請人** みちぶしんびと

2021 年度上半期活動内容

主な活動	2021						
	4	5	6	7	8	9	
ケニア							
公益社団法人日本国際民間協力会 NICCO とのパートナーシップ事業 (木村、福林、岩村)							
UNDP 日本政府補正予算事業 2021 (木村、福林、岩村) *1							
ルワンダ							
外務省令和2年度 NGO 連携無償資金協力事業第2期1年次 (木村、福林、千葉)							
ブルキナファソ							
外務省令和2年度 NGO 連携無償資金協力事業第2期1年次 (木村、森重、田川)							
ウガンダ							
外務省令和2年度 NGO 連携無償資金協力事業 3 年次 (木村、岩村)							
TOYOTA 環境活動助成、環境・森林保全プロジェクト (木村、福林、岩村)							
TOTO 水環境基金、給水・環境保全プロジェクト (木村、福林、岩村)							
UNDP 日本政府補正予算事業 2020 (木村、福林、岩村) *2							
UNDP 日本政府補正予算事業 2021 (木村、福林、岩村) *3							
国内							
広報活動 (木村、岸田、日下部、田中 (稔)、瀧川、児島、若山、中井、福林、須摩谷)							

*1 ケニア事務所契約事業

*2.3 ウガンダ事務所契約事業

主な助成事業等

事業名: ルワンダ国の農村の貧困削減と自律的な発展に向けた農道整備体制の確立(第 1 年次)

資金協力団体: 外務省、令和 2 年度本 NGO 連携無償資金協力
事業期間: 2021 年 3 月～2022 年 3 月 (**ルワンダ**)

事業名: 都市型自治体の女性雇用による労働集約型未舗装道路整備支援と、雇用女性の金融包摂・零細起業による生計安定支援事業(第 1 年次)

資金協力団体: 外務省、令和元年度日本 NGO 連携無償資金協力
事業期間: 2019 年 12 月～2021 年 6 月 (**ブルキナファソ**)

事業名: 現地の若者と地元の若者参加型で行う土のう工法を用いたコミュニティ・アクセス道路補修事業(第 3 年次)

資金協力団体: 外務省、令和元年度日本 NGO 連携無償資金協力
事業期間: 2021 年 2 月～2022 年 1 月 (**ウガンダ**)

事業名: 脆弱地域の農民、小学生が草の根レベルで実践する土壌保全とレジリエンス強化事業

資金協力団体: 「トヨタ環境活動助成プログラム」2020 年度
事業期間: 2020 年 1 月～2021 年 12 月 (**ウガンダ**)

事業名: ブッシ島 4 村での安全な水へのアクセスと環境保全・衛生啓発

資金協力団体: 第 16 回 TOTO 水環境基金
事業期間: 2021 年 4 月～2022 年 3 月 (**ウガンダ**)

事業名: 難民と受入コミュニティの強靱な回復力のための人道支援、開発、平和構築の連携促進

資金協力団体: UNDP (国連開発計画) 日本政府補正予算事業
事業期間: 2020 年 9 月～2021 年 6 月 (**ウガンダ**)

主な広報活動

月日	内容
4月2日	「国際開発ジャーナル4月号」にて、「NGOとODAの新たな連携へ 草の根無償支援で道路整備は可能か」と題した木村理事長の論考が掲載されました。
4月16日	ウガンダでのN連事業3年目の開始ワークショップの様子が現地メディアで報道されました。
5月21日	ガンビアにて、2018～2019年にILOとの連携で道路補修訓練を実施し、その後訓練生が立ち上げた会社が2度目となる建設工事契約を市議会より受注しました。
9月27日	TOTO水環境基金助成団体の活動ニュースとして、ブッシ島での雨水集水タンク設置が紹介されました。
9月27日	ルワンダでのN連事業における5つ目の対象地カロンギ郡、6つ目のニャンザ郡での道直し訓練が現地ニュースに取り上げられました。N連事業全6郡におけるメディア掲載を達成しました。

活動報告

ルワンダ

- ・6郡にて298人に道直し訓練を実施しました。
- ・ニャンザ郡では、研修生たちが土のう工法の手順を歌詞にした「道直しの歌」をギターに合わせて歌うなど、楽しい訓練になりました。
- ・道直しグループの代表者が集まる訓練では訓練生たちの学ぶ意欲も高く、COREエンジニアたちもたくさんの技術的な質問を受けました。いつでも講義ができるよう、ホワイトボードを毎日現場に持ち込みました。



フイエ郡での道直し訓練の様子

ウガンダ

- ・ウガンダ東部ナミシンドワ県・シロンコ県・カリロ県・ジンジャ県の若者に土のうを用いた道直し訓練を実施し、農村の通行性が格段に向上しました。(N連)。

- ・土砂災害が頻発する東部ブドウダ県にて、アグロフォレストリーや段々畑作成などの技術訓練による土壌保全活動を実施しました(トヨタ環境活動助成)。
- ・ビクトリア湖のブッシ島にて飲用水の雨水集水タンク24基の設置と、3小学校における育苗場の整備・植林等の活動を実施しました(TOTO水環境基金)。
- ・北部アジュマニ県・オボンギ県にて難民・ホストコミュニティの住民計1,320名を対象に、道路補修、かまど作成、植林に関する訓練を開始しました(UNDP 日本政府補正予算事業)。



シロンコ県での道直しの様子



ブッシ島での衛生啓発教室の様子



ケヤガ県での環境保全活動

- ・日本のNPO法人NICCOとの連携事業において、計し、75人のコミュニティ習得しました(N連、パー



N連パートナー事業での道直しの様子 キスム郡にて



アジュマニ県での地域活性化活動

563mのアクセス道路を補修メンバーが道直しの技術をトナーシップ事業)。



ブルキナファソ

- ・2地方都市(ウンデ市とボモロ市)で、市内生活道路の土のうによる道路整備研修を行いました。



施工前(ウンデ市)



施工後

施工延長(2021年9月末日現在)

	累計(m)	2021年度 上期 (m)
ケニア	36,763	563
ルワンダ	5,199	1,118
ブルキナファソ	8,639	278
ウガンダ	19,648	2,768
その他25ヶ国	131,277	213
合計	201,526	4,940

インターンの活動

東京大学大学院修士一年の川合裕己と申します。道普請人ウガンダ様にて2021年7月よりインターン活動をさせて頂いています。「自分たちの生活を自分たちで良くするため」のその一歩を如何にしてサポート出来るかを考え続ける毎日です。

ウガンダの大自然と人々の暖かさの中で過ごす日々は、かけがえのない貴重な経験です。道普請人の皆さまに心より感謝申し上げます。



カリロ県での道直し訓練にて

認定NPO法人です!

京都市より「運営組織及び事業活動が適正であり公益の増進に資する」と認定を受けています。当団体へのご寄付は税制優遇の対象となります。

詳しくは当団体ホームページへ

問合せ先

NPO法人 道普請人
事務局: 福林良典
Tel: 075-343-7244
E-mail: info@coreroad.org
URL: <http://coreroad.org/>

農村部の貧困に苦しむ人々の
やる気と自信を引き出すために

「自分たちの道は自分たちで直せる」

という意識を広げたい

2021 年度下期活動概要



エチオピア：ソマリ州ジジガ市におけるため池作成の様子

ウガンダでは3年間にわたるN連事業が終了し、首都カンパラにて総括ワークショップが行われました。新型コロナウイルスの影響も落ち着き、各地事務所・現場ともに活気にあふれています！アフリカ周辺国での単年度事業の受託が増え、ケニア・ルワンダ・ウガンダ事務所スタッフが国境を越えて活躍しています。



認定 NPO 法人

みちぶしんびと
道普請人

2021 年度下半期活動内容

主な活動	2021			2022		
	10	11	12	1	2	3
ケニア						
公益社団法人日本国際民間協力会 NICCOとのパートナーシップ事業(木村、福林、岩村)*1						
UNDP日本政府補正予算事業 2021(木村、福林、岩村)*1						
特定非営利活動法人 HANDSとのパートナーシップ事業(木村、福林、岩村)*1						
世界銀行：日本社会開発基金(JSDF)(木村、福林、岩村)*1						
FUJITA × CORE 連携事業(木村、福林、岩村)*1						
ルワンダ						
外務省令和2年度NGO連携無償資金協力事業第2期1年次(木村、福林、渡辺、千葉)						
ウガンダ						
外務省令和2年度NGO連携無償資金協力事業 3年次(木村、福林、渡辺、岩村)						
TOTO水環境基金、給水・環境保全プロジェクト(木村、福林、岩村)						
TOYOTA環境活動助成、環境・森林保全プロジェクト(木村、福林、岩村)						
UNDP日本政府補正予算事業 2021(木村、福林、岩村)*2						
その他事業国						
エチオピア :ILO日本政府補正予算事業 2021(木村、福林、田川、岩村)*1						
スーダン :ILO日本政府補正予算事業 2021(木村、福林、岩村)*2						
国内						
広報活動(木村、岸田、日下部、田中(稔)、瀧川、児島、若山、中井、福林、川勝)						

*1 ケニア事務所契約事業 *2 ウガンダ事務所契約事業

主な助成事業等

事業名：メル郡都市コミュニティにおける生計機会とアクセス向上

資金協力団体：世界銀行日本社会開発基金(JSDF)

事業期間：2021年6月から2025年6月(4年事業)(ケニア)

事業名：ケニアにおける暴力的過激主義、紛争および災害による影響を受けた生活に対する統合的な対応と回復

資金協力団体：UNDP(国連開発計画) 2021年度日本政府補正予算事業

事業期間：2021年10月から2022年4月(ケニア)

事業名：ルワンダ国の農村の貧困削減と自律的な発展に向けた農道整備体制の確立(第1年次)

資金協力団体：外務省、令和2年度日本NGO連携無償資金協力

事業期間：2021年3月から2022年3月(第1フェーズ)(ルワンダ)

事業名：ハルツーム州マヨ地区における若者と共に行うコミュニティレジリエンスの構築(道路補修)

資金協力団体：ILO(国際労働機関) 2021年度日本政府補正予算事業

事業期間：2021年11月から2022年5月(スーダン)

事業名：給水施設復旧事業を通じた災害への対応力強化

資金協力団体：ILO(国際労働機関) 2021年度日本政府補正予算事業

事業期間：2021年10月から2022年5月(エチオピア)

事業名：現地の材料と地元の若者参加型で行う土のう工法を用いたコミュニティ・アクセス道路補修事業(第3次)

資金協力団体：外務省、令和2年度日本NGO連携無償資金協力

事業期間：2021年2月から2022年1月(ウガンダ)

事業名：ブッシ島4村での安全な水へのアクセスと環境保全・衛生啓発

資金協力団体：第16回 TOTO 水環境基金

事業期間：2021年4月から2022年3月(ウガンダ)

事業名：脆弱地域の農民、小学生が草の根レベルで実践する土壌保全とレジリエンス強化事業

資金協力団体：「トヨタ環境活動助成プログラム」2021年度

事業期間：2020年1月から2021年12月(ウガンダ)

事業名：難民と受入コミュニティの強靱な回復力のための人道支援、開発、平和構築の連携促進

資金協力団体：UNDP(国連開発計画) 2021年度日本政府補正予算事業

事業期間：2021年9月から2022年5月(ウガンダ)

主な広報活動

月日	内容
10月10日	グローバルフェスタ JAPAN2021 にて、メインステージイベント：ILO×NGO 道普請人「Jambo!道づくりは仕事づくり」を開催しました。
12月7日	ウガンダでの N 連事業総括ワークショップの様子が現地メディアにて報道されました。
1月1日	木村理事長の記事が、国際開発ジャーナル 2022 年 1 月号に掲載されました。
1月24日	17～23 日にかけて、「鷹の爪団の行け！ODA マン」（外務省 ODA 広報番組）の動画が東京メトロビジョンで放映されました。道普請人の活動が紹介されています。
3月28日	TOTO 水環境基金助成団体の活動ニュースとして、ブッシ島での小学生との育苗の様子が紹介されました。

活動報告

ルワンダ

- ・ 1 年次事業地のフォローアップを実施しました。ニャンザ郡にて撮影を行った「道直しの歌」は CORE Rwanda の YouTube チャンネルにて公開中です。
- ・ N 連事業の一環で行ったウムガンダ(国民奉仕の日)での活動には、老若男女を問わず 100 人程の地域住民が集まり、賑やかな雰囲気の中で「土のう」を用いた道直しを行いました。
- ・ 2 年次の N 連事業に向けた署名式を首都キガリにて行いました。次年度はルワンダ北西部の 5 郡(ルバブ・ニャビフ・ムサンゼ・ブレラ・ギチュンビ)にて道直し事業を実施する予定です。



地域住民が大勢参加したウムガンダ



N 連事業 2 年次：署名式

ウガンダ

- ・ N 連事業最後の対象地となるマユゲ県での道直し訓練を実施し、東部 5 県における今期の活動が終了しました。12 月に首都カンパラにて、総括ワークショップを実施しました。
- ・ ブドウダ県にて土砂災害低減を目的とした、段々畑の作成や住民自らが育てた苗木の植林等を行いました。(トヨタ環境活動助成)

- ・ 森林の伐採が進むビクトリア湖のブッシ島では、小学生が育てた苗木を地域住民に配布し、3000 本を超える植林を行いました。(TOTO 水環境基金)
- ・ 北部アジュマニ県・オボンギ県では、難民とその受入コミュニティの生活基盤強化を目的とした道路補修、省エネかまど作成、植林を実施しています。(UNDP 日本政府補正予算事業)



首都カンパラで行われた総括ワークショップ



ブドウダ県での小学生たちによる植林活動

ケニア

- ・ グローバルフェスタ(GF) JAPAN2021 のメインステージイベントでは、ナイロビと東京とを繋ぎ、「土のう」による道直しの現場中継を行いました。立ち見が出るほどの大盛況でした！
- ・ 11 月に署名式を行い、4 年間に亘る世界銀行(日本社会開発基金)との大掛かりな事業を、メル郡にて開始しました。
- ・ UNDP 事業では、計 7.7km の道路を整備し、100 人の若者が訓練を経て修了証を受け取りました。



GFJ2021 にて現場中継を行う本 NPO スタッフ



UNDP 事業にて修了証を受け取る訓練生

スーダン

- ・ ハルツーム州マヨ地区の道路補修事業では、300 人の地域住民を対象とした道直し訓練を行っています。「安全」、「ビジネス」に関する座学訓練も同時に実施しています。ウガンダ事務所スタッフが派遣され、活躍しています。



マヨ地区における道直し

エチオピア

- ・ ソマリ州ジジガ市では、土のうを利用したため池作成を行っています。約 6,000m³×7 基の大掛かりな事業を実施しています。専門家による日本からのリモート指導が続けられている他、4 月には専門家の現場派遣が実現する見通しです。



ため池の堤体に用いる土のう

施工延長(2022 年 3 月末日現在)

	累計(m)	2021 年度 下半期(m)
ケニア	45,063	8,300
ルワンダ	5,199	(維持管理活動のみ)0
ウガンダ	31,700	12,052
その他	139,916	0
計	221,878	20,352

インターン活動報告

昨年 7 月よりウガンダ事務所にてインターン活動をさせて頂いています。川合裕己と申します。下半期は、ケニア・ルワンダにおいても事業に関わる機会を頂き、事務所の皆さまを初め沢山の方にお世話になりました。任せて頂ける仕事も次第に増え、上手くいかずに悔しい思いをする時もありますが、全ての貴重な経験が自身の糧となっています。道普請人の皆さま、及び日頃よりご支援頂いている全ての方へ、心から感謝申し上げます。



ケニア・ナイロビにて

認定 NPO 法人です！

京都市より「運営組織及び事業活動が適正であり公益の増進に資する」と認定を受けています。当団体へのご寄付は税制優遇の対象となります。詳しくは当団体ホームページへ

問合せ先

NPO 法人 道普請人
事務局：福林良典
Tel: 075-343-7244
E-mail: info@coreroad.org
URL: <http://coreroad.org/>